



第64回 磐梯まつり

今年で64回目となる磐梯まつりは、7月28、29の両日、旧役場跡地・おまつり広場をメイン会場に開催されました。

猪苗代の夏の風物詩ともいえるこのまつりは、明治21年7月15日の磐梯山噴火で殉難した人々の追悼と供養を目的として始まったもので、五穀豊穡や町民の安寧を祈願する「火の祭り」として継承され、発展を遂げてきました。

今年は「火に託す二つの心。『祈り』と『感謝』」をテーマに、にぎやかに繰り広げられました。まつりのフィナーレを飾った会津磐梯山総おどりは、町内外から約600人が参加。盛大にまつりを締めくくりました。3、4ページでまつりの様子を写真で紹介します。

Pick Up

今月のイベント

北会津地方 消防操法大会



きびきびと放水する4分団の選手ら

第14回福島県消防協会北会津地方消防操法大会は7月22日、会津若松市の会津若松消防署城南分署で開催されました。

本町の代表として、ポンプ車操法の部に第4分団が、小型ポンプ操法の部に第6分団が参加。ポンプ車操法の部に出場した第4分団は、見事優勝を飾り、県大会への出場を決めました。成績は次のとおりです。

『ポンプ車操法の部』

①猪苗代町消防団②会津若松市消防団③磐梯町消防団

『小型ポンプ操法の部』

①会津若松市消防団②磐梯町消防団③猪苗代町消防団

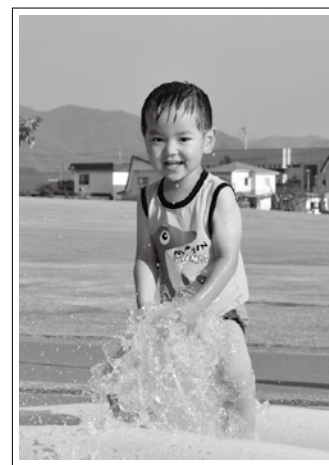
また、第4分団指揮者の二瓶裕一さんがポンプ車操法指揮者の部で優秀選手賞を受賞し、優勝に花を添えました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Jun.2012
8
No.622

今月の表紙



【撮影日】 8月5日
【撮影場所】 亀ヶ城公園

今月の表紙を飾るのは、山内悠大くん(3歳)。暑い日が続く、亀ヶ城公園のじゃぶじゃぶ池では、連日多くの子どもが遊んでいます。噴水のある滑り台は、一番の人気スポット。日が傾きかけた午後4時過ぎ、遊んでいる子どもが少なくなり、やっとひとりでじめです。

Contents — 【目次】

- 02 Pick up
- 03 第64回磐梯まつり
- 06 スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO
- 08 まちの話題
- 10 笑顔でこんにちは／猪苗代そば紀行／保健だより
- 12 学びの泉
- 14 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー



07



08



09



11



10

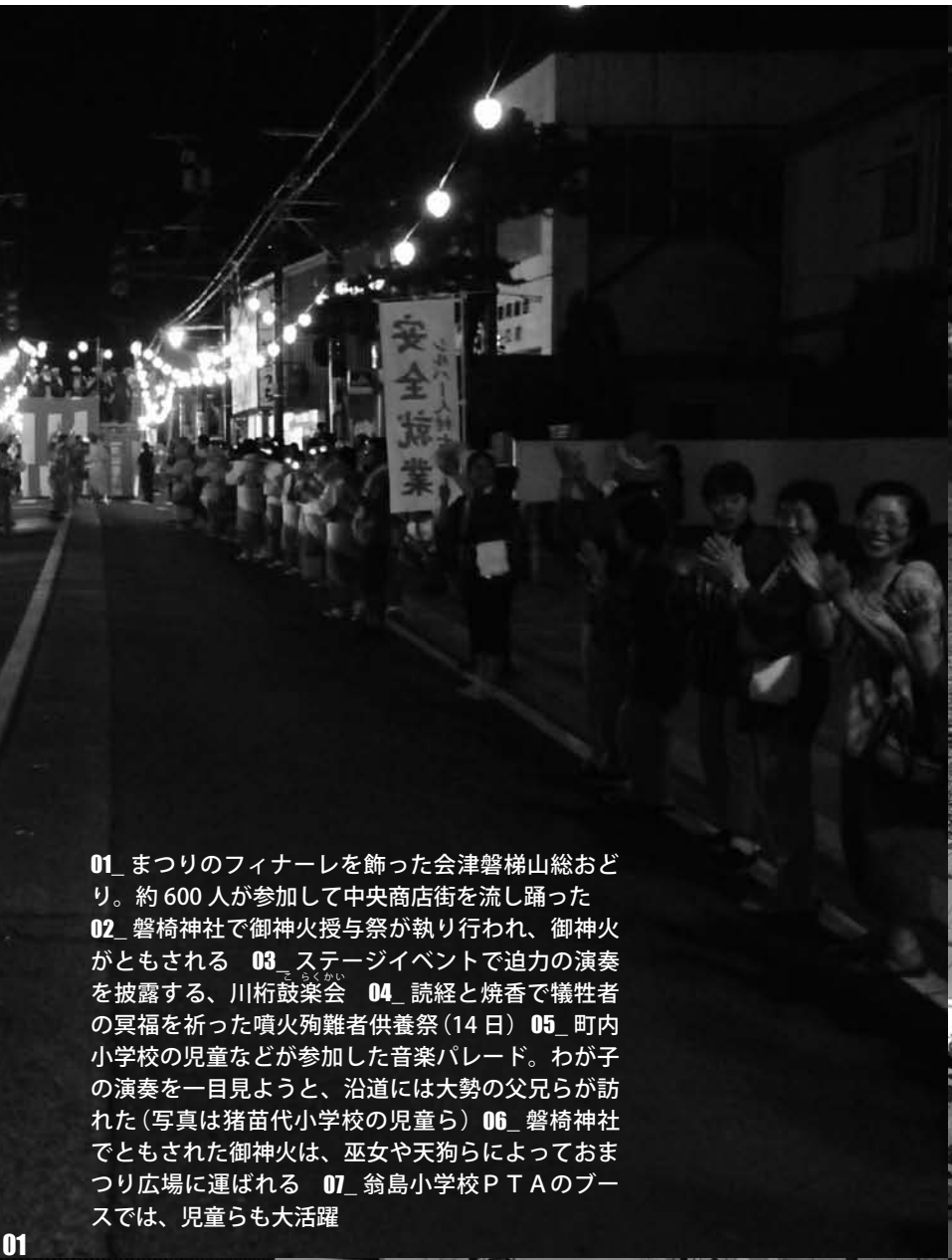


13



01

08_ 憧れの白バイにまたがり、子どもたちは大喜び
09_ 改善センターからおまつり広場までを練り歩いたたいまつ行列。赤い炎が町内を埋め尽くしました
10_ 千代田祭礼実行委員会、新町四区、神明町区と本町五区の山車が町内を練り歩いた山車の巡行
11_ ランナーが御神火を受け取り、火文字をともすスキー場とたいまつ行列出発点の改善センターまで御神火を運びました 12_ たいまつ行列の後、広場でファイアーパフォーマンスを実施した「不知火人」。圧巻のパフォーマンスに、観客はくぎ付けになりました 13_ 好評を博したご当地グルメの猪苗代蕎麦餃子を提供した商工会青年部のブース



01_ まつりのフィナーレを飾った会津磐梯山総おどり。約 600 人が参加して中央商店街を流し踊った
02_ 磐梯神社で御神火授与祭が執り行われ、御神火がともされる 03_ ステージイベントで迫力の演奏を披露する、川桁鼓楽会 04_ 読経と焼香で犠牲者の冥福を祈った噴火殉難者供養祭 (14 日) 05_ 町内小学校の児童などが参加した音楽パレード。わが子の演奏を一目見ようと、沿道には大勢の父兄らが訪れた (写真は猪苗代小学校の児童ら) 06_ 磐梯神社でともされた御神火は、巫女や天狗らによっておまつり広場に運ばれる 07_ 翁島小学校 P.T.A. のブースでは、児童らも大活躍



02



03



06



05



04